

ここは

倉敷の中の
倉敷

語り座
大原本邸



家

変わらない倉敷

国指定重要文化財

旧大原家住宅

大原家代々が暮らしてきた大原本邸。江戸時代後期の倉敷を代表する町家建築として、「倉敷格子」「倉敷窓」など特徴的な意匠を備えます。邸内に入れば、約700坪の敷地に整然と敷き詰められた石畳、立ち並ぶ倉、外界の喧騒を忘れさせる日本庭園など圧巻の景色が広がります。



語り座
大原本邸
OHARA HOUSE ANALYZER

人

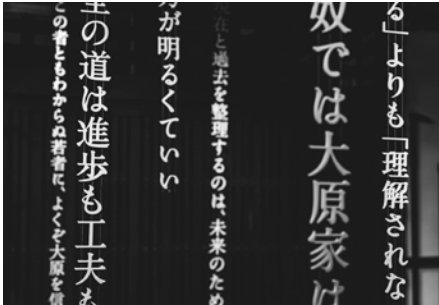
倉敷の礎を築いた人たち

大原家

（株）クラレを創業し、大原美術館を設立するなど、倉敷の発展に貢献した7代孫三郎。国産第一号の合成繊維ビニロンを世界に先駆け工業化した8代総一郎。30年前、大志を抱き倉敷に出てきた初代忠則以来、代々受け継がれてきた大原家の「生き方」を体感いただけます。

「十人のうち七人も八人も賛成するようなら、もうやらない方がいい」

大原 孫三郎



〈国指定重要文化財 旧大原家住宅〉

語り座大原本邸

TEL 086-434-6277 倉敷市中央1-2-1

<https://www.oharahontei.jp/>

開館時間 9:00-17:00 最終入館[16:30]

閉館日 月曜日（祝日の場合は開館）

※ 貸切等による閉館日あり

入館料 <一般> <高校生以下>

500円 400円

(400円) (200円)

()内は団体20名以上